

新型オスミウムコーティングシステム Tennant20 完成報告

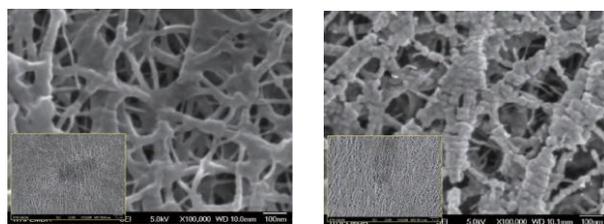
開発経緯

- ・東京イノベーション発信交流会 2020 にてデザイナーとコラボレーションが実現
- ・装置デザインの改新によりユーザビリティを向上
- ・操作自動化などの新機能搭載に向けた検討と検証を実施
- ・2020年11月プロトタイプ試作機の完成
- ・2021年1月初受注、同年3月に第1号機をお客様へ納品

従来品からの改善点

- ・突入電力の安定化による再現性の向上
- ・コーティング時の電流を自動調整
- ・洗練されたデザインによる使いやすさの追求
- ・追加機能による機能性・操作性・安全性を向上
 - オートモード搭載
 - 操作履歴閲覧
 - パスコードの設定
 - アンプル交換時期の自動通知
 - 真空保持機能

オスミウムコーティングのメリット



コーティング手法によるポリマーフィルムのSEM画像比較
左：オスミウムコーティング 右：スパッタコーティング
オスミウムコーティングは、繊維サンプルでも熱ダメージがなく、回り込みよく細部までコーティングできています。また、高倍率観察時に粒状性が出ることはありません。

今後の展望

- ・国内での導入実績強化
- ・海外への輸出販売
 - CEマークの取得
 - 海外代理店の探索

海外輸出 & 国内販売強化



完成

新型オスミウムコーター
Tennant20の開発

実施中

国内での販売強化

実施中

CEマーク取得
海外代理店探索

装置の特徴

右のQRコードからTennant20の特徴やアプリケーション事例、装置の仕様、関連の論文情報についてご覧いただけます。



開発秘話

右のQRコードからTennant20の開発秘話としてデザイナーの方のお話や、Tennant20のアップデート内容についてご覧いただけます。

